レジメン登録フォーマット

申請年月日	令和1年10月21日	使用開始日			
登録診療科	血液内科	申請医師	松永一美	化学療法委員会承認年月	2019 年 11 月
レジメン名	リツキシマブ(抗IFN-γ自己抗体陽性DNTM)				
疾患名	抗IFN-γ自己抗体陽性の播種性非結核性抗酸菌症	適応の備考	リツキシマブを繰り返し投与する場合は、原則として7日間以上あけて投与すること 総コース数は8コース(有効を確認すれば終了する)		
適応分類					
1コース日数	7 日間	総コース数	8 コース	催吐性リスク	最少度
抗がん剤投与量・投与日	リツキシマブ375mg/㎡ day1				

治療スケジュール ・ 投 与 日 程 (投 与 日 は ●) (day)

投与順	ルート・方法	薬 剤 名	投 与 量		投与時間	1	2	3	4	5	6	7
1	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5 分	●						
	点滴静注			/								
				/								
2	主ルート	生食500mL	0.675	本 / ㎡		●						
	点滴静注	リツキシマブ注	375	mg / ㎡	下記	●						
				/								
	10倍に希釈する。											
3	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5 分	●						
	点滴静注			/								
				/								
	経口投与	ポララミン錠2mg	1-3	錠 / body		●						
		ジクロフェナクNa錠25mg	1	錠 / body		●						
				/								
	リツキシマブ投与の30分前											

【投与上の注意】
リツキシマブ:前投薬としてポララミン(2)1～3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。
リツキシマブ:初回はECGモニターをつける。
リツキシマブ:投与速度は初回は25mL/h×1h、100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。
リツキシマブ:2回目以降はinfusion reaction が初回になければ100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。